

第二次佐久市障がい者プラン(素案)に対する意見募集の実施結果

1 意見募集の概要

(1)意見募集期間

平成30年12月14日(金)～12月28日(金)

(2)計画案の公表方法

ア 佐久市ホームページへの掲載

イ 佐久市役所本庁市民ホール、本庁福祉課窓口、各支所高齢者児童福祉係窓口に閲覧用として設置

(3)意見募集方法

ア 郵送

イ 電子メール

ウ ファックス

エ 直接持参(佐久市役所福祉課または各支所高齢者児童福祉係)

2 意見募集の結果

(1)提出された意見 8件2名

(2)提出された意見の概要とそれに対する市の考え方 別紙のとおり

3 いただいたご意見に対する回答

No	意見要旨	回答
1	<p>市民の福祉に関わる窓口を福祉課にワンストップとして設置すること そこには、生活困窮者として、生活保護だけでなく、税金等の滞納課題もすべて連携の対応がされること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が判明した時に申請すべきこと、受けられる支援が、すべて網羅されたアドバイスがあること。 ・福祉施策だけでなく、バリアフリー情報や、諸施設の割引、減免等の情報も一括提供できること。 	<p>いただいたご意見につきましては、今後の市施策の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>障がい者雇用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度、全国で大きな問題となった障がい者雇用問題。障がい者雇用率は当然守られるべき大前提であり、その意義を考慮するなら、一般就労の促進のために、行政が何をなすべきか、福祉的就労の不足をどう解決すべきか。一般就労と福祉的就労の間をどう詰めていくのか。(A型事業所が足りないことと、全国的にA型事業所の課題も明らかになっている中で、佐久市ではどう対応していくのか)今後10年をどう積み上げていくのか。 	<p>企業に対して障がいへの理解を深めるためのセミナーなどを行うとともに、福祉的就労の場の確保を促進することで、障がい者の一般就労への移行および福祉的就労の場の拡充などに取り組んでまいります。また、いただいたご意見につきましては、今後の市施策の参考とさせていただきます。</p>
3	<p>バリアフリーのまちづくり すべての人にとって快適なまちづくりとなるはず。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩車分離式の信号機には必ず音声案内か、音響装置をつける。 ・歩道の段差解消、歩道の整備 ・パーキングパーミット制度の徹底 ・ユニバーサルデザイン導入への補助制度 ・バリアフリー観光都市として名乗りをあげてはどうか(もちろんそのための整備をして) ・本気のバリアフリーマップを作る <p>レストランや食堂でトイレの車いす(介助者も入れる)仕様に改築する時に補助金を出していただきたい。また、歩道の舗装などがひどく改修する時期に来ていると思います。佐久市中とは言いませんが、商店街などの歩道などの修理を計画的に行っていただきたい。</p>	<p>バリアフリーのまちづくりに関しては、「ユニバーサルデザイン政策大綱」を踏まえて推進してまいります。この中において、音響により信号表示を知らせる装置について、ニーズに応じて関係機関と協議を行うとともに、「長野県福祉のまちづくり条例」の規定に基づき、誰もが安全で快適に利用しやすい道路環境の整備の推進などに取り組んでまいります。また、いただいたご意見につきましては、今後の市施策の参考とさせていただきます。</p>

No	意見要旨	回答
4	<p>障がい者スポーツの振興 せっかくオリパラの取組があるのだから、それをきっかけに、イベントではなく、障がい者スポーツができる環境整備をするべき ・ミニサンアップルをつくる(スロープで入れるプール、スポーツ用車いすを常備した体育館、宿泊施設など)</p>	<p>東京オリンピック・パラリンピックに向けて、地域で行う障がい者スポーツ体験会などにより、障がい者スポーツに親しむことができる環境づくりや、施設の改修に併せたバリアフリー化の推進などに取り組んでまいります。また、いただいたご意見につきましては、今後の市施策の参考とさせていただきます。</p>
5	<p>短期入所施設が非常に少ないために、利用の希望を出しても年に数回の利用となっている。また、グループホームも障がいによっては受け入れ施設がない。そこで、施設の増設および充実する計画をお願いしたい。</p>	<p>短期入所を含む在宅福祉サービスの提供体制の充実を図るとともに、社会福祉法人などと連携しグループホームの整備の促進に取り組んでまいります。また、いただいたご意見につきましては、今後の市施策の参考とさせていただきます。</p>
6	<p>福祉有償運送サービスが高額なために、福祉タクシーなどを新設することで、自宅から格安で外出できる機会を増やして欲しい。</p>	<p>佐久市バス、デマンドタクシーにおける障がい者手帳所持者及び介護同伴者の運賃半額制度の継続や、移動支援事業の周知、福祉有償運送事業の充実に努めるなど、障がい者が外出できる機会を増やせるよう取り組んでまいります。また、いただいたご意見につきましては、今後の市施策の参考とさせていただきます。</p>
7	<p>森林セラピーをさらに推進するために併設する温泉の利用料を100円位にして、市民であれば格安で利用できるようにする。</p>	<p>森林セラピーロードにつきましては、メニューを充実させるなど一層の推進に取り組んでまいります。また、いただいたご意見につきましては、今後の市施策の参考とさせていただきます。</p>
8	<p>小諸市では正規の市職員に障がい者枠をつくり募集していると聞きます。市民サービスにとってどうか難しいところはあると思いますが、身近に同僚(臨時ではない)として働いていることに大きな意義があると思います。このようなことも検討していただければと思います。</p>	<p>いただいたご意見につきましては、今後の市施策の参考とさせていただきます。</p>